



平成27年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年7月3日
東

上場会社名 暁飯島工業株式会社 上場取引所
 コード番号 1997 URL <http://www.eazima.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 荻津 仁彦
 問合せ先責任者（役職名） 取締役専務執行役員（氏名） 藤沼 一男 (TEL) 029-244-5111
 四半期報告書提出予定日 平成27年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第3四半期の業績（平成26年9月1日～平成27年5月31日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第3四半期	5,307	4.1	493	63.4	489	57.0	307	68.9
26年8月期第3四半期	5,096	8.5	301	56.1	311	59.5	182	60.9
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
27年8月期第3四半期	299.64		—					
26年8月期第3四半期	171.63		—					

(注) 平成27年3月1日を効力発生日として、10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年8月期第3四半期	6,866	2,763	40.2
26年8月期	6,237	2,549	40.9

(参考) 自己資本 27年8月期第3四半期 2,763百万円 26年8月期 2,549百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年8月期	—	0.00	—	4.00	4.00
27年8月期	—	0.00	—	—	—
27年8月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月1日を効力発生日として、10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。

3. 平成27年8月期の業績予想（平成26年9月1日～平成27年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	4.7	500	24.7	480	12.5	300	20.0	294.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月1日を効力発生日として、10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、1株当たり当期純利益は、当該株式併合後の株式数を基にして算出しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

27年8月期3Q	1,100,000株	26年8月期	1,100,000株
27年8月期3Q	108,821株	26年8月期	63,694株
27年8月期3Q	1,026,243株	26年8月期3Q	1,060,812株

平成27年3月1日を効力発生日として、10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
5. 補足情報	10
(1) 受注及び売上の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策を背景に株価上昇と円安が進行し、企業収益の改善や雇用環境の好転がみられるなど、緩やかな景気の回復基調で推移いたしました。しかしながら、国内の個人消費は消費税増税の反動減による停滞が長引いており、中国をはじめとする新興国経済の減速や原油価格の急落、さらにはギリシャ情勢などの海外要因も加わることで、引き続き不透明感が残る状況が続いております。

建設業界におきましては、政府建設投資は震災復興事業が下支えとなり底堅く推移し、民間建設投資も緩やかな回復の兆しがみられるものの、熾烈な受注競争に加え、技術労働者不足と建設資材の価格高騰に伴う建設コストの上昇により依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社は引き続き工事利益率及び営業利益率の向上を目標に、受注時採算性の強化、原価管理及び施工管理の徹底、諸経費削減などの施策を実施してまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の業績は、受注高は前年同四半期比43.6%増加の70億5百万円となり、売上高につきましても、同じく4.1%増加の53億7百万円となりました。

損益面におきましては、営業利益は工事利益率の向上などから前年同四半期比63.4%増加の4億93百万円、経常利益は同じく57.0%増加の4億89百万円となりました。また、最終損益につきましても、同じく68.9%増加の3億7百万円の四半期純利益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（設備事業）

設備事業の受注工事高は前年同四半期比43.6%増加の70億5百万円となり、完成工事高も同じく4.1%増加の52億77百万円となりました。営業利益は同じく44.8%増加の6億54百万円となりました。

（その他事業）

その他事業の売上高は前年同四半期比0.6%増加の29百万円となりましたが、営業利益は前年同四半期比5.5%減少の14百万円となりました。

なお、各セグメントに配分していないセグメント利益の調整額は、全社費用の1億75百万円であり、主に各セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（2）財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期会計期間における資産合計は、前事業年度末に比べ6億28百万円増加し、68億66百万円となりました。その要因は、主に売上債権及び有形固定資産の増加によるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ4億15百万円増加し、41億2百万円となりました。その要因は、主に仕入債務の増加によるものであります。

また、純資産は、前事業年度末に比べ2億13百万円増加し、27億63百万円となりました。その要因は、主に四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物は、1億12百万円増加し18億83百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権が増加したものの、税引前四半期純利益を計上し、仕入債務の増加などから4億81百万円の収入超過（前年同四半期は6億62百万円の収入超過）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得などから1億64百万円の支出超過（前年同四半期は4百万円の支出超過）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の減少及び自己株式の取得などから2億4百万円の支出超過（前年同四半期は40百万円の支出超過）となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年8月期の業績予想につきましては、直近に公表しております通期の業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年8月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,785,292	1,897,883
受取手形・完成工事未収入金	1,390,358	1,695,043
未成工事支出金	102,576	194,409
繰延税金資産	34,530	21,267
その他	126,276	65,697
貸倒引当金	△12,870	△15,480
流動資産合計	3,426,164	3,858,822
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,195,993	1,195,993
減価償却累計額	△905,807	△921,932
建物・構築物（純額）	290,185	274,060
土地	2,160,682	2,223,409
その他	15,451	128,671
減価償却累計額	△13,860	△14,389
その他（純額）	1,590	114,282
有形固定資産合計	2,452,458	2,611,752
無形固定資産	962	780
投資その他の資産		
投資有価証券	329,345	361,632
その他	28,960	33,161
貸倒引当金	△140	△140
投資その他の資産合計	358,165	394,653
固定資産合計	2,811,586	3,007,186
資産合計	6,237,751	6,866,008

（単位：千円）

	前事業年度 (平成26年8月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	1,323,919	1,748,138
短期借入金	1,180,000	1,120,000
1年内返済予定の長期借入金	231,214	192,060
1年内償還予定の社債	65,000	70,000
未払法人税等	142,435	86,125
未成工事受入金	181,134	249,956
完成工事補償引当金	3,780	3,910
賞与引当金	65,660	32,610
役員賞与引当金	7,600	-
その他	65,497	137,878
流動負債合計	3,266,241	3,640,678
固定負債		
社債	95,000	150,000
長期借入金	244,300	207,340
繰延税金負債	10,083	24,835
退職給付引当金	53,799	61,023
その他	18,445	19,100
固定負債合計	421,628	462,299
負債合計	3,687,869	4,102,977
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,408,600	1,408,600
資本剰余金	3,705	3,705
利益剰余金	1,209,606	1,475,657
自己株式	△90,446	△177,934
株主資本合計	2,531,464	2,710,028
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	18,417	53,002
評価・換算差額等合計	18,417	53,002
純資産合計	2,549,881	2,763,030
負債純資産合計	6,237,751	6,866,008

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年5月31日)
売上高		
完成工事高	5,067,076	5,277,453
その他の事業売上高	29,494	29,671
売上高合計	5,096,571	5,307,125
売上原価		
完成工事原価	4,504,444	4,510,666
その他の事業売上原価	14,593	15,588
売上原価合計	4,519,038	4,526,254
売上総利益	577,533	780,871
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	111,638	113,840
賞与引当金繰入額	6,970	9,580
退職給付費用	10,740	10,905
貸倒引当金繰入額	-	2,610
その他	146,290	150,717
販売費及び一般管理費合計	275,639	287,652
営業利益	301,893	493,218
営業外収益		
受取利息	760	206
受取配当金	4,299	8,855
投資有価証券売却益	2,663	-
仕入割引	6,007	7,193
受取地代家賃	6,699	6,547
貸倒引当金戻入額	7,790	-
償却債権取立益	7,423	-
その他	4,947	3,827
営業外収益合計	40,592	26,630
営業外費用		
支払利息	28,511	25,050
投資有価証券売却損	-	1,989
その他	2,322	3,655
営業外費用合計	30,834	30,695
経常利益	311,651	489,153
税引前四半期純利益	311,651	489,153
法人税、住民税及び事業税	117,468	168,386
法人税等調整額	12,118	13,263
法人税等合計	129,586	181,649
四半期純利益	182,065	307,504

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自平成25年9月1日 至平成26年5月31日）	当第3四半期累計期間 （自平成26年9月1日 至平成27年5月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	311,651	489,153
減価償却費	16,740	16,835
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△7,790	2,610
完成工事補償引当金の増減額（△は減少）	280	130
賞与引当金の増減額（△は減少）	△28,860	△33,050
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△4,500	△7,600
退職給付引当金の増減額（△は減少）	6,637	7,224
受取利息及び受取配当金	△5,060	△9,062
支払利息	28,511	25,050
有価証券償還損益（△は益）	-	△477
投資有価証券売却損益（△は益）	△2,663	1,989
投資有価証券評価損益（△は益）	678	-
売上債権の増減額（△は増加）	361,423	△325,113
未成工事支出金の増減額（△は増加）	△29,579	△91,832
仕入債務の増減額（△は減少）	2,856	421,992
未成工事受入金の増減額（△は減少）	△26,682	68,821
未収消費税等の増減額（△は増加）	34,838	-
未払消費税等の増減額（△は減少）	6,938	14,256
その他	63,680	137,827
小計	729,101	718,756
利息及び配当金の受取額	4,900	9,139
利息の支払額	△28,589	△24,213
法人税等の支払額	△43,130	△222,087
営業活動によるキャッシュ・フロー	662,282	481,593

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自平成25年9月1日 至平成26年5月31日）	当第3四半期累計期間 （自平成26年9月1日 至平成27年5月31日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△100,000	-
有価証券の売却及び償還による収入	100,000	-
有形固定資産の取得による支出	△13,000	△175,947
無形固定資産の取得による支出	△165	-
投資有価証券の取得による支出	△102,349	△29,953
投資有価証券の売却及び償還による収入	110,107	45,113
その他	605	△3,903
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,801	△164,690
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	-	△60,000
長期借入れによる収入	300,000	135,000
長期借入金の返済による支出	△187,799	△211,114
社債の発行による収入	-	100,000
社債の償還による支出	△40,000	△40,000
自己株式の取得による支出	△68,859	△87,488
配当金の支払額	△43,395	△40,710
財務活動によるキャッシュ・フロー	△40,053	△204,312
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	617,427	112,591
現金及び現金同等物の期首残高	1,584,245	1,771,292
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,201,672	1,883,883

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、平成27年4月16日開催の取締役会において自己株式を取得することを決議し、平成27年4月17日付で、自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）により、自己株式45千株を取得いたしました。この結果、自己株式は単元未満株式の買取及び株式併合に伴う端数株式の買取と併せ、当第3四半期累計期間において87,488千円増加し、当第3四半期会計期間末において177,934千円となっております。

5. 補足情報

(1) 受注及び売上の状況

①受注実績（累計）

区分	前第3四半期累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年5月31日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (平成26年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	2,297,681	47.1	4,355,669	62.2	2,057,987	89.6	3,452,093	52.2
リニューアル工事	2,321,873	47.6	2,359,792	33.7	37,918	1.6	2,831,700	42.8
土木工事	—	—	36,500	0.5	36,500	—	—	—
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	257,151	5.3	253,202	3.6	△3,948	△1.5	329,214	5.0
設備事業合計	4,876,707	100.0	7,005,164	100.0	2,128,457	43.6	6,613,008	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②売上実績（累計）

区分	前第3四半期累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年5月31日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (平成26年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	3,231,620	63.4	2,533,417	47.7	△698,202	△21.6	3,989,510	59.7
リニューアル工事	1,574,338	30.9	2,466,518	46.5	892,179	56.7	2,311,650	34.6
土木工事	4,246	0.1	31,466	0.6	27,220	641.1	4,246	0.0
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	256,871	5.0	246,052	4.6	△10,819	△4.2	343,620	5.1
設備事業合計	5,067,076	99.4	5,277,453	99.4	210,377	4.2	6,649,027	99.4
その他事業								
不動産事業	29,494	0.6	29,671	0.6	176	0.6	38,865	0.6
その他事業合計	29,494	0.6	29,671	0.6	176	0.6	38,865	0.6
合計	5,096,571	100.0	5,307,125	100.0	210,554	4.1	6,687,892	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。